

公民館だより さくらぎ

平成17年 10月号
No. 211

桜木公民館
周南市城ヶ丘2-4-21

TEL 0834 (28) 5973

FAX 0834 (29) 0788

sakura-ko@city.shunan.yamaguchi.jp



桜木地区自主防災訓練

職人技の粋を集めた錦帯橋でした
しかし.....

秋一色！

～ 各人各様の 町づくり ～

敬老の日祝賀行事

豊かな年齢の方々の
懐（りん）とした態度が印象的でした



世代と世代のつなぎ役は
子どもを知った親が務めます

三世代交流スポーツ大会



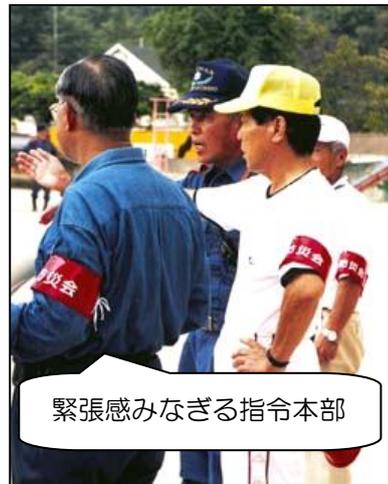
9月の活動記録簿

桜木地区

自主防災訓練

職人の技を駆使して完成した、崩れるはずのない錦帯橋の橋脚の一部が、先の台風で流失しました。原因は、専門家の想定を超えた豪雨と言われています。

9月23日に実施された桜木地区の防災訓練は、桜木地区では想定できない災害に対してどのように対応すべきかを探る画期的な試みでした。各自治会から参加された三百余名の方々の体験が貴重なモデルとなって、桜木地区の防災教本が出来上がっていきます。



緊張感みなぎる指令本部



自治会毎集合！ 人員確認！



地震体験車ゆさゆさ号



訓練、訓練、地震発生・・・

こうして投げるのだそうよ（親）



こうして打つのよ（老連）



ほくたちの点は？（子ども）



地区老連の方が計画された三世代が交流するスポーツの集いが、9月3日百十五名の参加を得て城ヶ丘公園を会場に開催されました。

さすがに今の子ども世代は十人十色で個性が強く、十人一色の時代に生きた老連の方々との交流は最初は一方通行的な感じでした。しかし、子どもの個性を知った親の世代が調整役となって、心地よい三世代の協和音が響きあうようになりました。

三世代 スポーツの集い



運営委員さんによる



『ちぎりの絵』

《リレー方式》

次回は...



平成元年に開講して今年で17年目になります。毎月2回第1、第3水曜日午前9時30分より2時間、温品多美子先生ご指導のもと、現在十一名で、和紙を手に、和気あいあいと、取り組んでいます。同じ教材からの作品は、「みんなちがってみんないい」を実感しています。マイペースで出来ますので、少しでも興味のある方、一緒に楽しい時間を共有しませんか。お待ちしております。

10月28日(金)午後1時より、11月1日(火)午後4時まで、周南市美術博物館で「ちぎりの絵サークル展」が開催されます。(月曜日休館、入館料無料)受講生の力作も出品されますので、ぜひおいで頂きたいと思えます。

(運営委員 原田 トクヨ 記)

☆☆☆ ビッグニュース ☆☆☆
 全国PTA広報誌コンクールにおいて、桜木小学校・周陽中学校両校のPTA広報誌が見事大賞を受賞されました。
 ☆文部科学大臣賞 『さくらぎ』(桜木小学校)
 ☆日本教育新聞社社長賞 『ふれあい』(周陽中学校)

敬老の日祝賀行事

台風14号で流失した錦帯橋の橋脚修復工事には、三百年も前から伝わる老匠の建築技術を継承するために全国から若い研修生を募ったそうです。

桜木地区の敬老の日祝賀行事は、9月19日豊かな年齢の方々百七十七名の出席を得て行われました。皆様方の懐(りん)とした姿勢が大変印象的でした。豊かな年齢に刻まれたピカリと光る職人技を後の世代に残す方策を考えなければなりません。

ちょっとひと息レクタイム



先輩をうやまう心が全身にみなぎります

10月 さくらぎカレンダー

- 4日(火) さわやか女性教室《第1回》
- 10日(月) 市民体育大会
- 11日(火) さわやか女性教室《第2回》
- 11日(火) 向道湖福祉農園作業(老連)
- 18日(火) さわやか女性教室《第3回》
- 21日(金) 資源物回収(老連)
- 23日(日) 地区ソフトボール大会
- 25日(火) さわやか女性教室《第4回》

第1次予告

11月19・20日 桜木フェスタ・文化祭

ラジオ体操

8月度皆勤賞

- | | | |
|----|-----|------|
| 内山 | キミ子 | (城3) |
| 河濟 | 努 | (平原) |
| 宮本 | 寿美子 | (城4) |
| 中井 | 忠敬 | (城5) |
| 逆井 | 進 | (城4) |
| 出島 | マスヨ | (城2) |
| 桑原 | 清子 | (城1) |
| 古谷 | 清 | (城5) |
| 弘中 | 幸子 | (城2) |
| 久行 | サヨ子 | (城5) |
| 古谷 | 葉子 | (城4) |
| 瀬戸 | 京子 | (市住) |
| 宮本 | 泰代 | (桜2) |
| 藤井 | 正子 | (城3) |
| 松田 | 紀子 | (城2) |
| 松田 | 正治 | (城2) |
| 石井 | 芳江 | (城5) |
| 牧田 | 善吾 | (城3) |
| 安部 | 良一 | (城2) |
| 田村 | 富代 | (城4) |

(子ども)

- | | |
|------|------|
| すずかわ | きりは |
| せと | ゆうま |
| せと | いっせい |
| いしだ | まこ |
| いしだ | あこ |
| たむら | まゆか |

さわやか女性教室 秋の講演会

講演「見えないものを観る」
郷土の詩人『中原 中也』
10月11日(火)
9:30~11:30
講師 鈴木 隆子 先生

どなたでも受講できます

☆★ホットニュース★
9月4日(日)に行われた混合&女子BCの部で桜木チームはみごと3位の成績をあげられました。

《俳句コーナー》

畑ひとり ひとりの背にせな 秋の声
曼珠沙華 子の集まりて 花敷ふ
やはらかき 風あふれるて 花芒すずき
唐辛子 背すじそろへて 天を指す
鬼やんま 風したがへて 徑巡る

(一洋)

【 編集後記 】

「木を買わず 山を買え!」
これは、宮大工の方々が使われる言葉で、様々な教えがこの中に詰まっています。

仕事の出来ばえは使う木材の善し悪しによって決まると言われ、宮大工の方々は殊の外、木材選びに気を配られるそうです。

最高傑作の建物を造る木材選びは、店頭に並んだものから買うのではなく、山全体を買い取って、山の中を歩き回りながら厳しい眼で木材を選び出すのです。一本一本の木に手で触れ、木の持つ個性を見抜き、生かす力が、宮大工の職人技なのです。

地区内の行事三題を職人技の視点から考えたさくらぎ10月号です。

秋一色! 地区内では様々な活動が展開されております。